



12月ほしぐみだより

令和3年 12月1日
尚徳福社会 井荻保育園

日中も寒くなり、冬の気配を間近に感じる時期となりました。先月は爽やかな晴天に恵まれ、散歩に出られる日が多くありました。子どもたちがどんどん歩けるようになってきて、成長を感じると共に体力もしっかりついてきたことを実感します。「自分で歩く！」と主張したり、「お友だちと手をつなぐ！」と仲良く手をつなぐ姿も多くなり、驚く日々です。そんな子どもたちも、まだまだ移動車に乗ってお散歩することも大好きです！「歩くのやだ～車乗る～」なんて言うこともあり、保育士も笑ってしまうこともしばしば。その日の気分に合わせて活動するようにし、無理なく楽しめるようにしています。

散歩先は、園の周辺を回ったり、目的地を決めて()出発しています。最近は「駐車場！ブーブだ～」と喜んだり、地域の方に「こんにちは！」と元気よく挨拶しています。どんぐりや落ち葉を見つけて「おばけっ」と顔を隠して保育士を怖がらせようとします。可愛い姿がどんどん増えていきますね。今月もどんな姿を見せてくれるか楽しみです。寒さに負けず楽しみたいと思います！風邪や感染症に気をつけていきましょう。



今月のねらい

- ・ 戸外遊びや散策を楽しみながら冬の自然に触れたり、身体を動かして遊ぶ。
- ・ 保育者や友だちと簡単な言葉のやりとりをしながらごっこあそびなどを楽しむ。



☆☆子どもたちの可愛いエピソード☆☆

- 日頃一緒に過ごす中で可愛いな、頑張っているな、と思った子どもたちのひとコマをご紹介します！
- ★着替え中、「自分でやる！」と意気込んでみるも難しくて「やー！やー！」と悔しがる姿。でも保育士の手は借りたくない。10分ほどかけ、全てが前後逆でしたが、やりきりました！！
 - ★オムツがおしっこで濡れていた子に、保育士が「トイレ行こう」と誘うも「嫌だ～」の返事。それを見ていたお友だちが「行こう」と誘ってくれると「はい」とすぐおむつ替えへ！お友だちのパワーすごいです。
 - ★苦手なお野菜をいつも「バイバイするー！」と言っていた子が、お友だちが食べて褒められた姿を見て「食べる！」と自分でパクパク。最初は赤ちゃんのひとくちと言いつつ、少しずつでしたが、次第に味に慣れて大きなお口で食べていました。褒められてとても嬉しそう！意欲が素敵ですね！
 - ★思い通りに泣いていた子に、数人のお友だちが「だいじょうぶ？」と集まり、その子が好きなおもちゃを沢山持ってきてあげていました。優しい姿にほっこりしました。様々な気持ちが育っていますね。

お願い 自分で着脱するためにご協力お願いします！

- ★靴が小さくなっていたり、マジックテープが弱くなってきていることがあります。お忙しい中恐縮ですが、週末に履いて確認頂きますようお願いいたします。
- ★ジャンパーは自分で着脱しやすいものをご用意ください。
- ★靴下は長すぎると自分で履きづらいので、くるぶし上くらいのものでお願いします。